

俳優 **風間杜夫** あっという間の2時間11分。一気に観た。

色々な時代劇に対するオマージュも込められて、CGを使ったり、ワイヤーで飛んだりとかじゃなくて、昔ながらの立ち回りを基本にした**チャンバラが痛快**。山口馬木也君の朴訥とした田舎侍ぶりが**本物にしか見えない**。富家ノリマさんがまた良い！侍魂がうまく描かれたとても楽しい娯楽時代劇。

映画監督 **山岸謙太郎**

面白かった!! かつこつけずに熱く、分かりやすく、サービス精神満点の映画だった。
子供からお年寄りまで誰にでも勧められる！久しぶりに監督が全財産投げ打ってる熱い映画を観た。

映画大好きツイッター **papiko** (年間映画鑑賞300本)

タイムスリップものとしても、時代劇ものとしても、映画作り映画としても、完璧に面白い!

上映後は会場が万雷の拍手。今までの舞台挨拶で1番手を叩いちゃいました。

絶対に全国公開すべき大作!

映画レビュー **松井俊之**

侍と映画で出来ている京都という珍妙な街で、映画は侍を敬愛し、侍も映画に敬服する。

いつか決別の日がくる。時代も劇もいつか終わる。**刀が重い。**

胸が熱くなるような映画論。映画愛。背骨を貫く田舎者の一本気。

ずっしりと壮絶な大チャンバラ。大良作。



STORY

時は幕末、京の夜。会津藩士高坂新左衛門は密命により長州藩士を討つ任を帯びていた。いざ両者が刃を交えた刹那、落雷轟き、新左衛門は現代の時代劇撮影所へとタイムスリップしてしまう。守ろうとした幕府がとうに滅んだと知り愕然とする新左衛門。一度は死を覚悟したものの「我が身を立てられるのはコレのみ」と刀を握り締め、鍛え上げた剣の腕だけを頼りに撮影所の門を叩く。「斬られ役」として生きていくために…。

NOTE

監督は米農家の安田淳一。「自主映画で時代劇を撮る」という無謀に「ホンがオモロイ」と東映京都撮影所が特別協力。10名足らずの自主映画ロケ隊が時代劇の本拠地東映京都で撮影を敢行する前代未聞の事態。すったもんだの半年を経て奇跡的に映画は完成。23年10月の京都国際映画祭でプレミア上映されると、客席からは大きな笑い声。予想の斜め上いく展開に引き込まれ、息をのみ、気が付けば拍手喝采のエンドロール。場内はヤンヤの歓声に包まれた。観客を飽きさせず最後まで楽しませる手練手管。時代劇への愛あるオマージュ。無名監督の作品という前情報を大きく覆す完成度の高さに、SNSでは伝説的作品『カメラを止めるな!』を思わせるという書き込みが続出。2024年夏「聖地」池袋シネマ・ロサでの公開が決定した。



お米も映画も
丁寧に
作っています。

田舎に
安田淳一監督



PassMarket

★第48回日本アカデミー賞優秀賞7部門受賞★

※チラシ持参で一般当日券 1,200円に割引

2025年大洗町生涯学習課映画上映会

2025年**6月21日(土)** トヨペット スマイルホール 大洗 (大洗町民会館)

①午前10時30分～ ②午後2時～ 【開場各30分前・上映時間131分】 大洗町磯浜町6881-88

鑑賞料金 前売り 1,100円 【チケット販売開始日:4月30日(水)～】 (当日券/一般:1,400円、小・中・高生:800円)

前売券取扱所 ●大洗町生涯学習課窓口 (平日 9:00～17:00) ●茨城映画センター (前売券予約専用TEL090-2641-3156/平日 10:00～17:00) ●デジタルチケット ※遠隔地の方はデジタルチケットもご利用できます。詳しくは二次元コードを読み込んでください。

●共催 ●大洗町教育委員会生涯学習課 [TEL029-266-2442] ●共催 ●(有)茨城映画センター [TEL029-226-3156]